

「猫ひっかき病」って 知っちゃう？

～安心して猫と暮らすために知っておきたいこと～

令和8年1月31日(土)
10:30～12:00

場所 宇部市立図書館(宇部市琴芝町1丁目1-33)

お申し込みは
こちらから↓



「猫ひっかき病」という病気をご存じですか？

この病気は、猫がひっかいた傷から細菌が感染し、原因不明の発熱やリンパ節の腫れ、目の病気などを発症するものです。子どもに多い病気ですが、大人も感染します。

この病気を検査できる医療機関は日本では少なく、唯一、山口大学医学部がこの専門的な検査(血清検査)を行っています。

本講座では、長年この病気の研究に取り組んできた常岡英弘特命教授、大津山賢一郎講師が、猫ひっかき病の症状や予防法について、対談形式で分かりやすく紹介します。現在研究中の「猫ひっかき病」診断キットの開発についてもお話しします。

講師

山口大学大学院
医学系研究科
保健学専攻



常岡 英弘
特命教授



大津山 賢一郎
講師

司会 岡崎 美恵 FMきららパーソナリティ



【主催】山口大学医学部

【後援】山口県、宇部市、山陽小野田市、美祢市、山口市、宇部日報社、FMきらら

【お申し込み・お問い合わせ】山口大学医学部総務課広報・国際係

電話 0836-22-2009

(平日9:00～17:00) ※電話またはフォームより申込

お申し込み
QRコード

